平成 24 年度発達障害者支援者実地研修（厚生労働省委託事業）について

１．研修目的（強度行動障害）

地域移行にかかる利用者への支援、関係者との情報共有等の技術や環境の構造化、個々に合ったコミュニケーションの工夫等の技術について関係機関（医療機関、福祉サービス事業所等）と連携し、保育園、学校、職場等における行動障害の予防的な対応の指導技法を習得させる。

２．実施主体　社会福祉法人　萌葱の郷

３．実施期間　第１回：平成24年12月3日（月）～平成24年12月21日（金）
第２回：平成25年1月7日（月）～平成25年1月26日（土）

４．参加者　発達障害児・者への専門的な支援を行う発達障害者支援センターや市町村及び関係機関の職員・・・各回 10 名程度

５．研修プログラム

地域移行に関わる利用者への支援、関係機関との情報の共有や協働例、個別的な援助技術や環境の調整、福祉サービスの利用や組み合わせ等について、強度行動障害や行為障害を数多く受け入れて支援をおこなってきている「社会福祉法人 萌葱の郷」における実践を軸にしながら、二次障害への予防的な対応や支援方法について学びます。

●基礎研修（講義）

① 自閉症･発達障害者支援の理念と自閉症総合援助センターの役割（理事長）
② 自閉症・発達障害の理解について（ECOALセンター長）
③ 自閉症・発達障害の支援環境について（めぶき園支援課長）
④ 自閉症・発達障害児の早期療育について（なごみ園支援係長）
⑤ 自閉症・発達障害児の地域生活支援（らすかる支援課長）
⑥ 自閉症・発達障害者の就労について（ECOAL支援課長）
⑦ 自閉症・発達障害者の地域生活支援について（めぶき園事務局長）
⑧ 大分県発達障がい支援ネットワークの取り組み（ECOALセンター長）
⑨ 保護者会への支援（大分県自閉症協会　会長）
⑩ 当事者会への支援（ECOAL成人の会）
⑪ 強度行動障害と医療（博愛病院　院長）
⑫ 強度行動障害を持つ利用者への取り組み
（大分県発達障がい者支援専門員の会　会長）
⑬ 強度行動障害を持つ児童への対応
（大分県教育庁特別支援教育課指導主事兼主幹（総括））

●臨床実習

① 障害者支援施設めぶき園の日中現場見学・支援、夜間対応
② こども発達支援センターなごみ園の見学・支援
③ ホームヘルプサービスセンターらすかる
④ 就労支援施設どんこの里いぬかい
⑤ ケアホームかわしま
⑥ 相談支援事業ECOAL
⑦ 医療機関視察（博愛病院）

●事例検討

① 強度行動障害の対応（ショートステイでの対応）（めぶき園支援課長）
② 強度行動障害の対応（ホームヘルプでの対応）（らすかる支援課長）
③ 行為障害の対応（教育との連携）　（なごみ園支援係長）
④ 行為障害の対応（医療との連携）　（ECOALセンター長）
⑤ 行為障害の対応（就労機関との連携）　（イコール支援係長）

（※研修内容は予定ですので、変更の場合がございます。ご了承ください。）

◎すべて修了された方には、「自閉症総合援助マネジャー認定証」をお渡しします。